

トム・プロジェクト プロデュース

新妻聖子ひとり芝居 作・演出 東憲司

青空...!

NEW VERSION



Tomproject Produce

Seiko Niizuma Monodrama

Script and Directed by Kenji Higashi

AOZORA

トム・プロジェクト プロデュース 新妻聖子 ひとり芝居

青空...! NEW VERSION

作・演出 **東憲司**

ノートの題名は“青空”。
おばあちゃんが、孫娘のサツキ宛に残したものだ
おばあちゃんがかつて、元・防空壕で暮らしていた
そこは青空とは遠くかけ離れた陽の差さない場所
サツキは“青空”を片手に、その場所を訪れた…
そして…彼女の闘いが始まった。



新妻聖子 Seiko Niizuma

愛知県出身。2003年、ミュージカル「レ・ミゼラブル」エポニーヌ役で鮮烈なデビューを飾って以来、“ミュージカル界屈指の歌姫”として数々の作品でヒロインをつとめ、第一線で活躍中。トム・プロジェクト「骨唄」や「MIDSUMMER CAROL〜ガマ王子VSザリガニ魔人〜」「イリアス」「国民の映画」などのストレート・プレイにも多数出演。また、毎年恒例の単独ライブ開催や武部聡志サウンドプロデュースによるシングル「ありがとう」リリースなど、音楽活動も精力的に展開している。2010・2011年度“ミュージカル誌”女優部門第1位を2年連続で獲得。第31回菊田一夫演劇賞、平成18年度文化庁芸術祭演劇部門新人賞を受賞。

東憲司 Kenji Higashi

1999年秋に「劇団浅草童子」を旗揚げ。劇団代表であり、演出と劇作を手がける。自分の過去や社会に対して傷を持つ者が、その出来事に対面し、それでも生きていくという普遍的なテーマを持っている。ウェットな作風でありながら、「生」への渇望みなぎる力強い東の作品は、世代を超えて幅広い支持を受けている。2012年度には紀伊國屋演劇賞・個人賞、読売演劇大賞・優秀演出家賞、鶴屋南北戯曲賞をトリプル受賞した。

【初演時2011年 劇評から(抜粋記事)】

旬の女優が放つ清らかな存在感、はかなげな美しさ、そしてまっすぐな純真さという、まぶしすぎるエネルギーを存分に味わえる舞台だ。～ともすれば長い独り言にも聞こえかねない一人芝居だが、東の巧みな脚本は新妻の大きな魅力である「歌」や笑いも丁寧に織り交ぜ、観客を物語の世界にくぎ付けにする。闇の先に広がる青空、そして新妻の透き通った歌声が、心地よい余韻を残す。

(西日本新聞 塚崎謙太郎)

STAFF：美術／中川香純 照明／Jimmy 音響／藤田赤目 作曲／熊野大輔 舞台監督／松本仁志 宣伝写真／塩谷安弘 宣伝美術／立川明
プロデューサー／岡田潔 企画制作／トム・プロジェクト

協力：オーチャード アトリエ・ダンカン 劇団浅草童子 NPO法人 座・アルテ アートワン 働夢

♪♪♪ ゲネプロ観覧参加者募集中 ♪♪♪

舞台への興味をより深めていただくため、本番前に行うゲネプロを公開いたします！ゲネプロとは衣装やメイクなども含め、本番と全く同じように行われる舞台稽古です。この機会に日ごろ観る事ができないゲネプロを観に来ませんか？

2013年7月23日(火) 16:00 開演 ※開場は開演の30分前です。

川崎市アートセンターアルテリオ小劇場 (川崎市・新百合ヶ丘)

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1 TEL: 044-955-0107

観覧
参加費

500円
(全席自由・税込)

【窓口】 9:30～19:30 (休館日除く)

【TEL】 044-959-2255
(9:30～19:30 / 土日祝・休館日除く)

【Web サイト】 <http://kawasaki-ac.jp/th/>

※未就学児童のお客様はご遠慮ください。

※舞台稽古のため進行が止まる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※作品に関するお問い合わせは下記の「トム・プロジェクト」までお問い合わせください。



●小田急線「新百合ヶ丘」駅北口より徒歩3分